

平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告

戦略策定支援(0年目)案件:2008年8月分

番号	実施団体名／今月の事業実施状況／担当者のコメント
1.	小山商工会議所（結城紬デニム）
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>8月11日 小山市に委員の推薦について依頼する。</p> <p>8月18日 当所正副会頭会議において、「結城紬 JAPAN ブランド推進委員会設置規程」について承認</p> <p>8月26日 小山市における結城紬の産地である商工団体である桑絹商工会上野会長と当所後藤会頭が「プロジェクト推進」について懇談を行う。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>・参画事業者の思いは大きくこの事業への取り組む姿勢に感動しています。</p>
2.	東京商工会議所（リビング デザイン・東京）
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>1. 平成20年8月22日(金)に開催した「第2回ブランド構築委員会・専門委員会 合同会議」において、「リビング・デザイン・東京」のブランドコンセプト等について議論を行った。プロデューサーの高田先生のプレゼンテーションを実施し、それを元に委員全員で議論した。</p> <p>2. 市場調査事業の内容固めと委託先のリサーチ 東京という都市の特性から、従来とは違った視点での市場調査を実施する方向性になってきた。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブランド構築委員会メンバーとしては、今期の活動の全貌・目標を明確化し、実践に移す段階にきている。意義と成果を十分に見出せるような活動にしたい。 ・ プロデューサーの先生から家具製造業の方までいらっしゃるの、議論の抽象度を全員が納得するレベルに合わせるのが難しい、家具組合からの参画事業者の JAPAN ブランドへの理解度が芳しくない。 ・ 以上を今後の課題として焦らず年度末までじっくり摺り合わせをしていきたい。
3.	武生商工会議所（越前打刃物）
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>平成20年8月7日(木) 18:30～20:30 場所:武生商工会館3階会議室 セミナー「越前打刃物の海外進出について」 福井貿易情報センター 所長 末廣 徹 氏 実行委員会 海外視察研修について</p> <p>平成20年8月25日(月) 19:00～20:30 場所:タケフナイフビレッジ2階会議室 ジャパンブランド育成支援事業 説明会</p> <p>平成20年8月26日(火) 11:00～18:00 場所:武生商工会館 龍泉刃物、タケフナイフビレッジ安立刃物、佐治刃物ヒアリング (株)デザインアシスト 鷹屋信隆 氏</p>
	<p><担当者のコメント></p>
4.	徳島県商工会連合会（木工と藍と食文化 徳島の伝統を活用したブランド創出）
	<p><今月の事業実施状況></p>
	<p><担当者のコメント></p>




5.	越智商工会（菊間瓦ブランド・いぶし銀プロジェクト）
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
6.	高知商工会議所（natural jewelry「SeaProof」海外展開プロジェクト）
	<今月の事業実施状況>
	<p>■第3回 JAPAN ブランド戦略策定委員会開催（8月21日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回に引き続き県外のデザイナー（ブランド企業のデザイン部門経験者）を招聘し、宝石珊瑚ブランド「SeaProof」のブランド戦略について検討した。 ・デザイナーからは消費者が感じるブランドの価値観や、最近のアクセサリ傾向についての説明、同カテゴリーに属する競合商品のデザインや工夫、価格帯の調査や、その商品を購入する顧客についての市場動向、設定ターゲットの入手している情報の収集、設定ターゲットが集まる場での用いられ方など、リサーチが不十分である旨、指摘を受けた。また、ブランドでデザインの方向性を定める際に用いる手法を、SeaProof にかに活用させるかについてアドバイスをを受けた。 ・また、委員専門家からは、顧客価値に基づいたマーケティングミックスを再構築することについてアドバイスをを受けた。
	<担当者のコメント>
	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度に歩を進めるためには、更に検討を加えた計画と、計画の成立性にかかる説得材料の確立、そして自己資金を要す半面、本年度事業の期限が残り半年に迫っていることや、既存顧客を狙わないブランディング手法への戸惑いなどを受け、参画者のなかにも焦りが見え始めている。しかし、この焦りを、前進の原動力としていきたい。 ・9月以降は当分、委員会を月2回に頻度を上げ、かつ、毎回の会議前に委員から事業展開にかかる案について課題提出をいただく形で展開する予定。
7.	鹿児島県商工会連合会（“薩摩の食”ジャパンブランド化事業）
	<今月の事業実績の状況>
	<担当者のコメント>
8.	金武町商工会（琉球紅茶 Japan ブランド形成支援プロジェクト）
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
9.	西原町商工会（「黒糖がんじゅーむら西原」ブランド開発支援プロジェクト）
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>



平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援事業(1年目)案件:2008年8月分

番号	実施団体名／今月の事業実施状況／担当者のコメント
1.	弘前商工会議所（「津軽打刃物」ブランド展開プロジェクト）
	<p><先月の事業実施状況></p> <p>平成20年7月 8日(火)18:00～19:30 試作品打合せ、「石垣」取材を受ける。 (月刊「石垣」(9月号)http://www.jcci.or.jp/nisshyo/publication/ishigaki/ishigaki.html#hyoushi)</p> <p>平成20年7月 9日(水)14:00～19:30 委員長打合せ</p> <p>平成20年7月10日(木)14:00～16:00 第1回委員会開催</p> <p>平成20年7月11日(金)10:00～12:00 委員長打合せ</p>

	<p>平成 20 年 7 月 15 日(火)18:00～19:30 試作品打合せ</p> <p>平成 20 年 7 月 19 日(土)13:00～17:30 NPOリすシステム関係、 植林・植樹用農具サンプル打合せ宮城県</p> <p>平成 20 年 7 月 22 日(火)18:00～19:30 NPOリすシステム関係、 植林・植樹用農具サンプル打合せ宮城県(報告)</p> <p>平成 20 年 7 月 25 日(金)14:00～17:30 GARDEX2008出展者説明会</p> <p>平成 20 年 7 月 29 日(火)18:00～19:30 デザイナー島村氏紹介</p> <p><今月の事業実施状況></p> <p>平成 20 年 8 月 9 日(火)18:00～19:30 試作品打合せ、弘前高校放送部取材</p> <p>平成 20 年 8 月 26 日(火)14:00～19:30 日刊工業新聞取材</p>
	<担当者のコメント>
2.	昭和村商工会(こんにやくヘルシーダイエットバーガー開発プロジェクト ～こんにやく王国・昭和村発！アメリカ文化の象徴であるハンバーガー市場への挑戦～)
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
3.	みなかみ町商工会(みなかみ STYLE 北欧デザイン 『みなかみ meets スカンジナビア』)
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
4..	新津商工会議所(花のまち・地域ブランド創出事業)
	<p><今月の事業実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月7日(木)JAPANブランド委員会を開催 (内容)1. ウラジオストック視察報告について 2. ハバロフスク市国際見本市出展について 3. クリスマスローズについて ・8月28日(木)ジェトロ新潟貿易情報センター訪問 (内容) ロシア経済についての意見交換
	<担当者のコメント>
	・9月11日(木)～14日(日)に開催される国際見本市に向けて、準備が整ってきた。
5.	長野商工会議所(「長野発 ナチュラルピュアライフブランド確立プロジェクト」)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>8月に入り、海外市場調査を海外コーディネータの本田氏と参画事業者の㈱ルミナテオに委託し、調査結果が出始めてきた。</p> <p>フランス、イタリアを中心とする EU 諸国での調査結果によると、エコプロダクツは、「オーガニックコットン」を使用した製品ばかりで、商品としての魅力や差別化がはっきりしていないことがわかった。シルクや、PLA(ポリ乳酸繊維)といった素材での商品は見当たらないとのことでした。こういった結果からも、当該製品の市場価値はあるように思える。</p> <p>また、ワーキング部会で参画事業者の中沢デザイン事務所、(有)デザインスタジオ エル、(株)JBNと具体的なグラフィックデザイン案やWeb構築案がなされてきた。現段階において、グラフィックデザインに関しては、まだ方向性がはっきり決まっていない。その理由は、「長野」「日本」「ロハス」をどうビジュアル的に表現し、いままで海外に受け入れられている日本のデザインとどう差別化するかというところである。現段階では毎週ワーキング部会でデザイン会議を通して協議を重ね、徐々にイメージが形成されつつある。</p> <p>Webに関しては、実際どういったサイトが海外に受け入れられるかを、現地のWebデザイナーの意見を基に構築が開始され、サンプルイメージができ始めてきた。</p>
	

	<p>(右記の写真はサンプルイメージ)</p> <p>さらに、衣服類、雑貨類といった試作品のデザイン・縫製は岡正子デザインオフィスを中心に進めている。今月は合計 30 パターンを製作し、来月プリントテストをする予定。 なお、今後以下の展示会に出展する予定。 9月2日～5日 The 66th Tokyo International Gift Show 東京ビックサイト 9月25日～28日 C.L.A.S.S.@ WHITE ミラノ superstudio piu 2009年1月23日～27日 メゾン・エ・オブジェ パリ パリノール見本市会場</p>
	<p><担当者のコメント> ・「長野」「日本」「ロハス」をどう表現するかということ(デザイン)が課題となっている。 商品に適した展示会に数多く出品し、製品に対する反応をうかがうと同時に、デザイン等の改良を重ねていきたいと考えている。</p>
6.	<p>鹿沼商工会議所(かぬまグループ高度微細加工技術ブランド化プロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 委員会の開催等、特になし。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
7.	<p>静岡商工会議所(ヨーロッパ市場で売れる静岡茶づくり)</p>
	<p><今月の事業実施状況> ●8月1日(金)「第1回参画事業者ミーティング」開催 ・静岡茶ブランド基準について 「静岡セレクト・日本の茶ブランド基準(仮称)」を新たに設定。 ・ブランドマークについて 世界緑茶協会が静岡茶ブランド認証マークを新たに作成。 ・商品開発について 今年度第1回目の残留農薬検査の結果報告。 ・プロモーション活動(ヨーロッパ踏査)について 　　<日 程>10月14日(火)～23日(木)[10日間] 　　<訪問先>ドイツ:ハンブルク・マイnitz、ベルギー:ブリュッセル、フランス:パリ 　　<参加者>6名 ・プロモーションツール(DVD)の制作状況について 撮影予定の確認。(8/18 撮影)</p> <p>●8月20日(水)「第2回参画事業者ミーティング」開催 ・静岡茶ブランド基準について ・ブランドマークについて ・商品開発について ・有機栽培、自然栽培の勉強会の開催について ・プロモーションツールについて ・DVDの制作について ・プロモーション活動(ヨーロッパ踏査)計画について ・次年度計画について</p> <p style="text-align: right;">} 進捗状況について説明。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
8.	<p>堺商工会議所(堺の伝統産業の世界ブランド化)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 「堺の伝統産業の世界ブランド化プロジェクト」を、国内にいながら海外に情報発信し、また、有益な情報を収集する方法について検討を行った結果、10月17日(金)、18日(土)に東京都大田区産業プラザPiOにおいて開催される「おおた商い観光展 2008」に、同プロジェクトに関するブースを出展することが決定した。 大田区には、世界に認められた高い技術を有する中小企業が集積し、国際市場における事業経験が豊富な来場者を得ることが期待される。また近距離の国際線就航が予定されている羽田空港が</p>

	<p>所在することから、「堺の伝統産業の世界ブランド化プロジェクト」を国内外にアピールする場として、また有益な情報を得る場と位置づける。</p>
	<p><担当者のコメント> 本プロジェクトにおいて、初めての展示会ということから、国内ではプロの調理人の世界で高い評価を得ている「堺打刃物」の海外における可能性について、海外で実施する市場調査と並行して、東京大田区の展示会を「国内にいながら海外の情報を得る機会」の一手法として捉えたい。</p>
9.	<p>東広島商工会議所(西条酒JAPANブランド確立事業)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 8月 6日 商品開発・情報拠点企画部会(第1回) 十蔵共同企画商品は、他の事例、容器サイズ、値段等意見交換し、情報発信拠点企画とあわせ、継続して協議していくこととした。 8月 7日 ブランド形成・情報発信、展示会合同部会 記者発表資料、G8下院議長会議時のPR活動資料等を作成した。 8月19日 西条酒ブランド育成委員会(第3回) 西条酒JAPANブランド酒を決定した。PRツール、G8下院議長会議時のPR活動の状況報告。 8月25日 展示会部会(第2回) G8下院議長会議時のPR活動最終打ち合わせ。 8月29日 記者発表 於:広島県庁県政記者クラブ 新しいロゴマークとスローガン、西条酒JAPANブランド酒を発表した。あわせてG8下院議長会議時のPR活動の概要を紹介した。</p>
	<p><担当者のコメント> 県政記者クラブで、記者発表を実施したことで、地元紙だけでなく全国紙にも記事が掲載され、効果的なPRができた。</p>
10.	<p>人吉商工会議所(球磨焼酎を世界ブランドに)</p>
	<p><今月の事業実施状況> ・ 委員会等の開催はありません ・ 9月実施の市場調査に関し、事務的打ち合わせを球磨焼酎酒造組合と事務局で数回行う。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
11.	<p>佐伯商工会議所(「世界一・佐伯寿司」海外展開プロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況> 8月4日 第1回ワーキング会議開催 コーディネーター1名、参画事業者3社、佐伯商工会議所2名で、ワーキング会議を開催した。今年度の事業概要と今後の計画を確認し、事業の進め方について検討した。また、第1回国内調査の報告ならびに第2回国内調査の実施内容について検討した。 8月21日~24日 第2回国内調査 対象:青森県(八戸)、宮城県(仙台)、首都圏(東京、神奈川) 鯖の産地で有名な八戸の鯖加工の現場を視察し、製造管理の方法等についてヒアリングを行った。仙台では、ロンドンで毎年行われ、世界の若手寿司職人が技を競うセブンスシサムライに出場し優勝した寿司職人に勝因をヒアリングした。同時にサンマ寿司の宅配ビジネスについてヒアリングした。首都圏では、生協納入業者および大分県の鶏めしを販売する事業者に対してニーズをヒアリングした。また、ニューヨークが本店のSushi of GARIを訪れ、ニューヨークスタイルの寿司を試食してみた。 8月26日 別府大学短期大学部食物栄養科の村田教授を訪れ、常温で流通できる寿司の技術について相談した。</p>
	<p><担当者のコメント></p>

12.	東村商工会(沖縄県・東村「やんばるの東」ブランド構築および拡張プロジェクト)
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>

平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援事業(2年目)案件:2008年8月分

番号	実施団体名／今月の事業実施状況／担当者のコメント
1.	宮城県商工会連合会(NARUKOブランドプロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>(1) 第2回 プロモーション戦略会議 平成20年 8月6日(水)13:40～</p> <p>① NARUKOブランドの市場化の流れについて 熊谷委員より、今後本ブランドが市場化するための条件について説明がなされた。商品については、Webページやパンフレットの作成・梱包用のパッケージ等、商取引条件については、商品リストの作成・売買契約書の締結・最小ロットや在庫の取り決め等これから具体的に決定すべき項目が列挙された。</p> <p>② 「こだわりライフクラフト展」(藤崎)出展について 出展計画等に基づき、熊谷委員が説明。当日までの事前準備として、プライスカードの作成、キャンドルホルダーに同梱する取扱説明書の作成、掲示するパネルの作成をそれぞれ行い、8月14日(搬入日)まで仕上げることにした。また、桂氏がデザインしたブランドの案内チラシを当日配布し、PRすることとした。</p> <p>③ 「IPEC-2008」出展について 別添資料に基づき、事務局説明。出展申込は既に行ったことを出席委員に対して説明。展示方法等具体的な項目については、打ち合わせ会議を別途開催し、委員の皆様と協議頂きたい旨お願いした。併せて、本ブランドのWebページ・パンフレットについても同時進行で製作する必要があると併せて説明した。</p> <p>④ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 試作の進捗状況について 木地が出来上がりつつある。塗りの工程に入るのは9月下旬からとなると笹原・後藤両委員より説明があった(11月に開催予定のせんだいデザインウィーク・IPEC-2008には間に合う見通し)。 ● 鳴子漆器展(9月6・7日)への試作品の展示について →予定通り展示の運び。藤崎の出展終了後試作品を鳴子へ搬入する。 ● 中小機構が表参道にオープンしたアンテナショップ「Rin」について別添資料に基づき事務局が説明。市場の生の声をフィードバックしてもらえ、絶好の場として、出席委員に対し出展の提案を行った (→後日協議)。 <p>(2)「こだわりライフクラフト展」への出展 会期:8月15～19日 会場:藤崎百貨店 7階催事場 日本の伝統技術と素材に新たなデザインを取り入れた製品の紹介を通じ、地域ブランドの付加価値向上と地域活性化をテーマとするもので、試作品完成後初めてのイベントへの出展</p>

となった。

会期中、コーヒーテーブル1件の受注があった(20万円相当)。この成約案件を事例とし、製品梱包用のパッケージについて具体的に検討することとした。

(3)「第12回みやぎものづくり大賞」特別賞受賞

宮城県等が主催する「みやぎものづくり大賞」は、平成9年度に地域の活性化とたくましい企業づくりを目的に創設されたもので、今回本会では「NARUKOブランド」の関連アイテムを出品しました。総勢80品の応募があり、厳正な審査の結果、特別賞を受賞し、10月17・18日両日開催される「ビジネス&テクノ東北2008」へ出展することとなりました。



- 県内における本ブランドのPRを積極的に展開し、段階的に国内の大型市場、そして将来的な海外展開に結び付けていきたい。
- こだわりライフクラフト展で成約があったことはプロジェクトに参加するメンバーの大きな励みとなる。
しかしまだまだ始まったばかりなので、海外展開に向けて着々と準備を進めたい。

<担当者のコメント>

2. 伊達市商工会(JFK ジャパンニットブランドプロジェクト)

<今月の事業実施状況>

<担当者のコメント>

3. 足利商工会議所(足利幕府”プロジェクト)

<今月の事業実施状況>

○8月6日(火)大門通りにある「うさぎや」において、ほぐしの技術を使った銘仙生地サンプルを見せていただき、今後の計画を検討した。その結果、本プロジェクトでは、10月にプレ展示会を行なう予定であることから、とりあえず、大竹氏には、「ほぐし」の銘仙生地を取り揃えてもらうこととした。

次に、生地が揃ったら、銘仙については生き字引ともいえる横田充郎氏(栄町)に協力いただき、その銘仙生地がいったいいつの時代のものかを区分してもらうこととした。

また、ほぐしの機械設備については、鶴貝捺染工業(有)の鶴貝氏のところで伊勢崎市から移転をして引き受けられそうなるため、伊勢崎市にある設備の撤去運搬をする方向となる。

その他:大竹氏が、茶道具関係や、銘仙の展示会等にも関心があり、当プロジェクトメンバーに参加してもらったほうがよいのではと専務からの提案があった。

○8月29日(金)、大門通りにある「うさぎや」において、ほぐしの技術を使った銘仙生地サンプルがまとまったことにより拝見させていただき、選別をした。その結果、生地が揃い、これらの柄を年代別や種類別に仕分けをすることとなった。この仕分けは、銘仙については生き字引ともいえる以前から長年繊維工業試験場に勤務していた横田充郎氏(栄町)に協力いただくこととなった。

11月までには、種類別①縦柄(スタライプ)②横柄③花柄④その他(干支の柄等)に仕分けをし

ていく。

○8月29日(金)、足利学校庭園内において、足利幕府ブランド・デザインコンクールの審査発表会を開催した。このコンクールは、平成7年(第1回)を開催して以来今回が10回目。今回は、これまでのコンクールから募集スタイルを一新し、コンセプトを一元的に指定、「足利幕府」、「足利娑婆羅」についてのデザインを募るもので、「アパレル・服飾品」、「インテリア」、「茶道具」の3部門からデザインを募集するもので、そのデザインは、国際的なJAPANブランドとして世界で通用する足利発商品の開発につながるデザインとなるものとしてある。その結果、全国各地から1,000点を超える応募が寄せられた。

そして発表会当日は、琴の演奏や野点が行なわれた後、国際ファッションデザイナーであるコシノジュンコ氏が審査委員長をつとめ、栄えある最優秀賞には、金井淳さん(神奈川県横浜市)が見事100万円を獲得した。

金井さんの作品はアルミ製の「花器になる風呂釜」。全体的に丸みを帯びたデザインで、釜の上部が取り外しができて、一輪挿しとして楽しめる作品となっている。

また、会場内では、市内で造られたアルミ製の行灯やランチョンマット、カトラリー置きなど展示された。これらは、日本の伝統的な美と最先端技術の融合を表現した品で、コシノジュンコ氏と共同開発したもの。今年の2月にアメリカワシントンにおいて行なわれた「ジャパンフェスティバル」前夜祭のパーティーテーブルを彩り、その時の模様もパネル等で紹介した。

<担当者のコメント>

4. 甲府商工会議所(ジュエリー産地山梨・産地ブランド「Koo-fu」プロジェクト)

<今月の事業実施状況>

【委員会の開催】 第4回

日時 平成20年8月7日(木) 午前10時
場所 甲府商工会議所 4階401会議室
内容 ①3部会状況報告
②その他

【部会】

広報イベント部会

第3回

日時 平成20年8月5日(火) 午前10時30分
場所 甲府商工会議所 4階401会議室
内容 ①JJF 出展について
②その他

商品開発部会

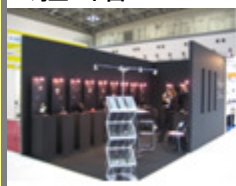
第3回

日時 平成20年8月5日(火) 午後1時
場所 甲府商工会議所 4階402会議室
内容 ①Koo-fu デザイン室について
②その他

【ジャンジュエリーフェア2008への出展】

日時 平成20年8月27日(水)~29日(金)
場所 東京ビックサイト
内容 ①「Koo-fu コレクション2008」の展示

<担当者のコメント>



5. 静岡商工会議所(「NIPPON SENSE」プロジェクト)

	<p><今月の事業実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ●8月20日(水)参画事業者による経営者会議 <ul style="list-style-type: none"> ・販売体制並びに会社組織について検討した。 ●8月28日(木)記者発表並びに第1回ワーキング委員会開催 [テーマ] <ul style="list-style-type: none"> ・セルジオ・カラトローニ氏による試作品のチェック ・試作品の開発状況について ・パリ「三越エトワール」での展示商談会について ●8月29日(金)パリ「三越エトワール」展示商談会について、日本商工会議所に申し込みを行った。 ●参画事業者によるデザイン開発、試作品開発を継続中。 <p><今後の予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ●第2回ワーキング委員会開催 (10月下旬) <ul style="list-style-type: none"> ・セルジオ・カラトローニ氏による試作品のチェック ・メゾン・エ・オブジェに出展する作品の選定(10~15点) ●メゾン・エ・オブジェの出品カタログ作成 (11月下旬~12月下旬)
	<p><担当者のコメント></p> <p>参画事業者、県家具工業組合と下記の展示会に出展し販路拡大を目指していくことなど方向性の確認を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メゾン・エ・オブジェへの出展 開催期間:平成21年1月23日(金)~27日(火) ・日本商工会議所主催の「パリ三越エトワール展示商談会」の出展及び商談 開催期間:平成21年1月23日(金)~27日(火)
6.	<p>豊橋商工会議所(三河つくだ煮ブランディング)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>8月1日(金) 第6回三河つくだ煮ブランディング推進委員会 新商品開発、商標登録についてのミーティング</p> <p>8月12日(火)第7回三河つくだ煮ブランディング推進委員会 新商品開発についてのミーティング</p> <p>8月25日(火)第8回三河つくだ煮ブランディング推進委員会 新商品開発についてのミーティング</p> <p>8月の委員会では「三河つくだ煮」としての新商品の開発に注力した。 9月中に新製品完成を目指す。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>「三河つくだ煮」としての新商品の第一弾の完成の目処がつき、販売準備を整え、今年度は試験販売を実施する予定である。</p>
7.	<p>蒲郡商工会議所(三河繊維製品のブランド確立プロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>H20.8.5(火)専門家メンバー杉山哲三氏、於:株式会社マルナカ(埼玉県) 事業所メンバー杉山哲三氏1名にて、株式会社マルナカを訪問し新規試作品(ジャカード柄)を依頼。</p> <p>H20.8.8(金)試作生地の内容打合せ 於:今野デザイン事務所(東京都) 専門家メンバー3名事業遂行打合せ(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏) 試作商品・リーフレット・展示会等のミーティング。 「試作生地の内容」、「ソファの張り地」、「寝装品に使用するベッドの設計案について」、「展示会の内容」、「ライフスタイル展の展示について」、「リーフレットの作成」、「ミカワ商標ロゴの作成」。</p>

	<p>H20.8.19(火)ライフスタイル展に出展する内容検討会 於:今野デザイン事務所(東京都) 専門家メンバー3名事業遂行打合せ(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏) 展示会の内容検討会、ミカワ商標ロゴの作成、リーフレットの作成について打合せ。</p> <p>H20.8.22(金)JAPANブランド育成支援事業打合せ 於:蒲郡商工会議所 101会議室 専門家メンバー3名事業遂行打合せ(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏) ミカワJAPANブランド製作生地の進行チェック・修正。(16柄17点)。 「ミカワ商標ロゴの説明」、「リーフレット案の説明」、「展示会の内容」について打合せ。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
8.	<p>瀬戸商工会議所(瀬戸・究極のせとものプロジェクト)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>瀬戸地域ブランド委員会…8月28日に第2回委員会を開催し、現在までの活動の状況報告とともに、瀬戸基準プロジェクト及びお茶プロジェクトの進捗状況について、参画事業者からの報告があり、委員の皆さんからアドバイスを頂いた。また、今後のスケジュールについても確認をした。</p> <p>瀬戸地域ブランド委員会作業部会…8月28日に第3回作業部会を開催し、専門家の田中章雄氏にアドバイスを頂きながら、お茶プロジェクト・瀬戸基準プロジェクトのプレゼンとサンプル提示を行って、開発商品について検討した。また、将来を見据えた組織づくりについて検討を行った。</p> <p>事業者会議…8月26日に第5回の事業者会議を開催して、委員会への各プロジェクトのプレゼンの検討、今後の組織づくりの方向性などについて検討した。</p> <p>お茶プロジェクト…8月8日に自主打合せを開催し、カレー皿の形状の検討および今後の組織の検討、委員会へのプレゼンについて検討した。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>開発商品については、具体的な形状が見える段階となり、今後は展示会などを通じて消費者調査を実施し、改良を加えていく。また、事業を継続させるための将来を見据えた組織作りについても検討に入った。</p>
9.	<p>蒲郡商工会議所(三河繊維製品のブランド確立プロジェクト)</p>
	<p><先月の事業実施状況></p> <p>H20.7.4(金) 専門家メンバー今野氏、事業所メンバーとの生地試作直しのミーティング (於:今野デザイン事務所(東京都)) マルチカーテン用・寝装カバー用製作生地の再依頼。</p> <p>H20.7.8(火) 試作生地の内容打合せ(於:株式会社マルナカ(埼玉県)) 専門家メンバー3名事業遂行打合せ(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏) 生地「八景格子」紫系の配色での色、糸の変更依頼。 「雲霞」グレー系での地糸の濃度アップを依頼等。</p> <p>H20.7.14(月) 試作生地の内容検討会 (於:今野デザイン事務所(東京都)) 専門家メンバー3名事業遂行打合せ(杉山哲三・今野文雄・佐口昌司氏) 試作生地の内容検討会、商標登録出願についてのミーティング、リーフレット作成についての打合せ。他</p> <p>H20.7.29(火) JAPANブランド育成支援事業打合せ(於:蒲郡商工会議所 101会議室) 製作生地の進行チェック・修正。(杉山哲三・今野文雄氏2名) 事業所メンバーとの生地試作直しのミーティング。 カリモク家具販売(株)本社ショールーム訪問。</p>

	H20.7.30(水) 事業所メンバーとの生地試作直しのミーティング(於:蒲郡商工会議所) 製作生地の進行チェック・修正。(杉山哲三・今野文雄氏2名)
	<担当者のコメント>
9.	大野商工会議所・勝山商工会議所(『醗酵によるまちづくりを目指して』)
	<今月の事業実施状況> 8月18日 小泉武夫氏・橋本彦堯氏と意見交換会 検討委員会委員長、部会長、事務局の3名が東京に出向き、新商品開発や大使館との連携等事業の進め方について、専門家の小泉武夫氏・橋本彦堯氏の両名からアドバイスを受ける。 8月23日 麻布十番国際バザールの視察 商品開発・B級グルメの創造と大使館との連携を進める上での調査のため、担当委員3名が、麻布十番国際バザールの現地調査を実施。 8月28日 検討委員会の開催 (1)事業別の推進計画について 各事業担当者より事業別の取り組みについて説明を受け確認を行う。 また、B級グルメの担当者より研究した食材の試食を行い、意見交換を行う。 (2)今後の予定について 次回委員会に各事業別担当より進捗状況について説明や報告を受けることとなる。
	<担当者のコメント>
10.	鯖江商工会議所(本格的な漆の伝統工芸品「REAL JAPAN ブランド」の展開)
	<今月の事業実施状況> (1)国内調査 7月31日(木)～8月1日(金) 東京にて展示会の打合せ及び流通業者と普及についての市場調査を実施。 8月7日(木) 石川県輪島市にて試作品に係わる調査及び打合せを実施。 8月8日(金) デザイナーのフリッツ・フレンクラー氏、キュレーターの下川氏を福井に招聘(事業の進捗確認) 8月29日(金) 京都市にて試作品に係わる調査及び打合せを実施。 (2)試作品 産地間ネットワークを活用した試作品についてデザイン及びコンセプトの決定。 一部木地終了→下地加工へ。 (3)展示会 (8月末現在) 国内展示会について案内状送付 <国内展示会> 日時:平成20年9月14日(日)～17日(水) 場所:AXIS GALLERY(アクシスギャラリー)(東京都港区六本木)
	<担当者のコメント> 今月は、デザイナーのフレンクラー氏を招聘し、事業の進捗確認等を実施。また、来月に開催する展示会についての準備を行った。

	展示会にて「REAL JAPAN」の持つ圧倒的な世界観を表現することにより、普及ネットワークの構築並びに広がり期待している。
11.	南あわじ商工会(淡路瓦の技術力を活かした「エコ瓦」の開発と世界ブランドの創出)
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
12.	鳥取県商工会連合会(INABA(因幡)ブランド新商品開発プロジェクト)
	鳥取県庁玄関ロビー「ギャラリー県庁」を会場に、8月、9月にかけてINABAブランド「仕切り」シリーズを展示している。 第一弾として展示した「WA・SAKYU」は、因州和紙の立体漉き技術と特殊な塗装、鳥取砂丘の風紋をイメージしたデザインで来庁者の目を引いている。 展示日程:8月 4日(月)～8月15日(金)「WA・SAKYU」 8月18日(月)～8月29日(金)「SUKASHI」 9月 1日(月)～9月12日(金)「nami」 9月16日(火)～9月26日(金)「Forest」 テ ー マ:「暮らしを変える“SHIKIRI”」 会 場:鳥取県庁1階ロビー「ギャラリー県庁」
	<担当者のコメント>
13.	内子町商工会(五十崎和紙「Ja Gue Na」和紙を使った生活空間の提案)
	◎ガボープロジェクトの稼働開始 ・8月20日 ガボー氏 来日 ・8月22日 ガボー氏 関係機関あいさつ ・作業場、実験場等、プロジェクトに必要な環境を整えながら、さっそく作業に入りつつある ◎各種展示、雑誌掲載のための準備等、PR活動の実施 ◎その他にも、連日のように、各プロジェクト担当責任者と事務局による打合せが行われている。
	<担当者のコメント>
14.	香美市商工会(土佐打刃物 JAPAN ブランドプロジェクト)
	プレスリリースについては 8月26日売 リアルデザイン 1P掲載 9月25日売 CASA BRUTUS 11月号 1/8P 9月 5日売 BRUTUS 釣り特集号 1/8p 9月20日売 手の間 交渉中 サライ・男の厨房・新聞各社 ・カスタマイズ包丁については柄の形2種類・柄の塗り5種類(彫・拭・研・荒・垢)・刃の形状9種類として 72通りからチョイスできる。 ・第2弾の商品化は杣人具に決定しバリエーションの検討に入る。 暖炉用・山遊び用・バードカービング用
	・今月・来月で雑誌に数社掲載されるので、どのような反響があるか期待される。 ・第2弾の開発に時間を掛けないようにして商品開発を図りたい。
15.	大木町商工会(国産い草を使った花ござブランド創生プロジェクト)

JAPANブランド事業打合会議を8月25日(月)PM2:00～3:15分まで、佐々木委員長(JB実行委員長)・愛智(ジーエータップ)・野田(事務局)の3名により開催し、「KUSAWAKEプロジェクト」の今後の推進及び現状について協議し、早急に「KUSAWAKEブランド」の共同フラッグシップ商品のコンセプトの確認、ブレインストーミングを実施し、プロトタイプを製作することで、意見が一致した。

又、各社のデザインの第一次(案)から最終(案)までの提案を10月上旬までには終わらせ、技術調整、スケジュール調整等行う必要がある事で、今後デザイナーと打合せして、製作する事で一致した。

愛智より①「ブランド品質調査」については、九大大学院 綿貫教授より、本年度は「い草」に含まれるバニリンの生理心理実験を行いたいと言うことであり、地元の中学生にお願いし、協力して頂きたいが、難しい状況であるので、大学内の学生で、実験をしたいと言うことですので、了解をお願いしたい。

②ブランド・コミュニケーション計画については、現在プランニング中であり、今後、検討協議して行きたいと言うことである。

尚、次回の「KUSAWAKEブランド」プロジェクト推進委員会と専門家委員(山野・市川・粟辻先生)との合同会議を、「KUSAWAKEブランド」の製品提案(第一次)9月24日(水)PM2:00より開催すると言うことで決定した。

平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 ブランド確立支援事業(3年目)案件:2008年8月分

番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント
1.	札幌商工会議所(スイーツの街・札幌 ブランド発信事業)
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
2.	盛岡商工会議所(南部鉄器フォー・ユーロ・ブランディング事業)
	<今月の事業実施状況>
	8月25日(月) 第1回目の推進委員会を開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 推進委員会では、南部鉄器の海外展開にかかる販路確保の手段等、現段階における事業計画案に関する協議を行い、ターゲットとするヨーロッパ市場で活躍している邦人専門家等へのアプローチや商社への働きかけ及び国内の著名な料理専門家(例:服部幸應氏など)への協力要請等の可能性・必要性について各委員からの助言があった。 ・ 国内展開については、10月14日(木)に、ドイツの厨房機器メーカーである Miele 社の日本法人ミーレ・ジャパン(株)のショールームとテストキッチン(東京・渋谷)を活用した南部鉄器試作品の求評会開催を予定している。 ・ 現在、フィンランド及び国内での各出展機会に備え、広報・商談ツールとしての製品カタログの制作に着手している。
	<担当者のコメント>
3.	泉佐野商工会議所(「大阪:泉州タオル・泉州こだわりタオル」ブランドでの市場浸透)
	<今月の事業実施状況>
	8月 6日(金) 泉州こだわりタオル推進委員会開催

- ・ 第1回委員会を受け尾原専門家委員より総合企画テーマを「COOL LUXE(スマートで贅沢な)」とした提案が行われた。続いて、森専門家委員より、7月14・15・16日の3日間行われた、個別企業との企画打ち合わせについて、各企業の内容について報告された。
- ・ 事務局より大阪展示会を、11月22日(土)・23日(日)の2日間、東京展は、2月4日(水)・5日(木)で調整している旨が報告された。
また、「泉州こだわりタオルブランド商品認定委員会(仮称)」の設置について、まずは、具体的な内容検討のための準備委員会を設置することとした。

8月22日(金) 泉州タオルPR委員会を開催

- ・ 8月31日の大阪「泉州タオルの日キャンペーン」開催に向け、
- ・ 準備状況、来賓・関係者出欠状況など協議した。

8月31日(日) 10:30 大阪「泉州タオルの日キャンペーン」(関西国際空港 北イベント広場)

- ・ 同キャンペーンを関西国際空港のご協力のもと、同空港北イベント広場で、記念セレモニーと泉州タオル求評品配布を実施した。
- ・ 来賓として、地元 新田谷泉佐野市長、中西熊取町長、中谷泉南市副市長、長安衆議院議員、山下大阪府議会議員、
- ・ 村山関西国際空港社長方々を迎え、記念セレモニーとタオルの配布を行った。
- ・ タオル配布は好評を得て約30分で終了した。



<担当者のコメント>

- ・ 消費者から「国産品」との声を多数聞こえてくるようになっているが、キャンペーンではそれを反映して非常に好評であった。

4. 神戸商工会議所(神戸ブランドMeets上海)

<今月の事業実施状況>

8月18日(月) 出展意向ヒアリング調査

- 神戸ブランド Meets 上海運営委員: 高田恵太郎氏
 神戸市: 寺前由美子、神戸商工会議所: 藤田敦大
 (株)ワンダーフォー ⇒ 出展の意向有り(東課長)
 神戸レザークロス(株) ⇒ 検討中(斎藤社長)
 ゴンチャロフ製菓(株) ⇒ 難しい(末安リーダー)

ショーおよびブース出展の舞台となる「神戸コレクション上海 2009」の概要が決定(平成 21 年 2 月 14 日(土)於:上海正大広場)。出展する企業を募集するため、昨年度事業に参加した企業を対象にヒアリングを行った。

8月23日(土)上海メディアとの交流会(神戸ポートピアホテル)

- 出席者: 神戸ブランド Meets 上海運営委員: 小田俱義、高田恵太郎、神戸市: 長村博、寺前由美子、(株)イズム: 村本時基子、有本宜道、(株)ワンダーフォー: 東博元、瀬川雅顕、(株)カグラ: 神田房義、ゴンチャロフ製菓: (株)末安省二、ブルーム: 霜下賢一郎、神戸商工会議所: 藤田敦大、上海メディア(with、mina、Rayli ほか) スタッフ 15 名

昨年度事業の後、上海メディアから神戸ブランドに関する問合せが集中した。そのため、今年度も上海メディアによる神戸ブランドの取材を実施し、神戸企業と交流する場を設けた。

<担当者のコメント>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ ショーおよび舞台の公演がバレンタインデーと重なったため、ゴンチャロフ製菓(株)からは「出展は難しい」との声が上がっている。正式な出展社募集はこれからだが、チョコレートを扱う洋菓子メーカーからの出展は厳しいと考えられる。
5.	今治商工会議所(今治タオルプロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>◎タオルソムリエ資格試験打合せ 日 時 平成20年8月12日(火)15:30~17:00 場 所 テクスポート今治 ① 受験者数について ② 問題作成について</p> <p>◎ 第3回タオルソムリエ資格試験募集締め切る。 受験者数 今治 48名 東京 134名 大阪 72名 試験日 9月25日(木)14:00~15:30 詳 細 http://www.imabaricci.or.jp/contents.php?prm=sommelier2</p>
	<担当者のコメント>
6.	広川町商工会(新風久留米耕ブランド化事業)
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実行委員会を3回開催し、下記の事業の具体的実施について協議。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月20日~21日に開催する展示会(かすり祭) ・ 9月26日~29日に開催する展示会(全国キャラバン展示会) ・ 海外展示商談会(パリ) 2. デザイナー、ショップとの作品製作打合せと依頼
	事業の方向性の確認ができた。

平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告 先進的ブランド支援事業案件:2008年8月分

番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント	
1.	弘前商工会議所(世界へ発進!津軽『うるおい、うるわし』事業プロジェクト)	
	<先月の事業実施状況>	
	平成20年7月16日(水)18:00~21:00	試作品打合せ
	平成20年7月23日(水)13:30~17:30	JAPANブランド研修会参加
	平成20年7月23日(水)18:30~22:30	デザイナー島村氏試作品打合せ
	平成20年7月24日(木)13:30~17:30	(株)デザインオフィス田中 試作品打合せ
	平成20年7月28日(月)11:00~12:00	第1回委員会開催
	平成20年7月28日(月)13:30~18:30	デザイナー島村氏 試作品打合せ
	平成20年7月29日(火)10:30~19:30	デザイナー島村氏 試作品打合せ
	平成20年7月30日(水)9:00~15:00	デザイナー島村氏 試作品打合せ
	<今月の事業実施状況>	
	平成20年8月1日(金)13:00~15:00	セレクトショップ YUZURIHA打合せ

平成20年8月4日(月) 9:00~12:00	SUNプロデュース関谷氏アクセサリ打合せ
平成20年8月7日(木) 10:00~12:00	セレクトショップ YUZURIHA展示品搬出
平成20年8月14日(木)~19日(火)	仙台藤崎デパート ライフクラフト展出展
平成20年8月20日(水) 18:00~20:30	試作品打合せ
平成20年8月23日(土) 18:30~20:30	SUNプロデュース関谷氏アクセサリ打合せ
平成20年8月27日(水) 14:00~18:30	(有)クルツ デザイナー島村氏 試作品・ブランド名等打合せ
平成20年8月28日(木) 9:30~19:30	(有)クルツ デザイナー島村氏 試作品・ブランド名等打合せ



<担当者のコメント>

2. 山形商工会議所(山形発「カロツツェリア型ものづくり」の世界ブランド展開)

<今月の事業実施状況>

特別指導員の奥山清行氏を招聘して、山形カロツツェリア型ものづくり実行委員会を8月1日に開催し、今年度の事業計画を議論し、製品開発事業のアイテムや海外見本市への出展を決定した。
今年度開発製品の第一次試作品の強度試験をし、修正点などの検討を行った。

<担当者のコメント>

3. 会津若松商工会議所(BITOWA from AIZU)

<今月の事業実施状況>

委員会開催関係

8/8

- ① プロデューサー&デザイナーとの事業内容・スケジュール打合せ
 - 商品開発/展示会/販売促進/事業スケジュール等について協議・確認

8/11

- ① 商品開発について⇒プロデューサー&デザイナーとの協議報告・確認
- ② 本年度事業体制・予算について⇒継続審議
- ③ その他協議事項

(ア)インテリアライフスタイルリビング進捗状況報告・確認

(イ)商品取扱店舗現況について確認

(ウ)各種展示会開催予定協力依頼について⇒正式依頼受取後、再度検討

- ④ その他各種依頼等について

(ア)出版物掲載・取材・講演等依頼について⇒各対応について審議、決定

8/18

- ① 商品開発について

□プロデューサー&海外販売代理店との協議経過報告(アイテム・デザイン・スケジュール等)

- ② 展示会出展関係について

(ア)インテリアライフスタイルリビング出展内容確認

(イ)メゾン・エ・オブジェ 2009 1月展出展内容

⇒フランス見本市協会・ジェトロ本部に出展案提出・説明に訪問

- ③ その他各種依頼等について

(ア)出版物掲載・取材・講演等依頼について⇒各対応について審議、決定

8/25	<p>① 商品開発について (ア)プロデューサーとの協議内容報告 (イ)上記報告を踏まえた今後のスケジュール等確認</p> <p>② 展示会出展関係について⇒インテリアライフスタイルリビング出展ブース内容確認</p> <p>③ その他⇒販売代理店からの商談経過等報告</p>
<p>〈展示会出展関係〉 【全国伝統工芸品展】 日 時:平成20年7月1日(火)～8月31日(日) 11:00～21:00 場 所:東京ミッドタウン3F ガレリア「THE COVER NIPPON」 開催概要:全国各地の伝統工芸品展示企画展。会津塗新ブランドとして出品し、新たな販路開拓を図る。 URL:http://www.mijp.info/kikaku/0807/index.html ※展示会終了後、THE COVER NIPPON で一部商品継続取扱販売</p>	
<p>〈広報活動関係〉 (株)PR現代 和の生活マガジン「Sakura」9月号(8/20 発行)商品紹介掲載 URL:http://www.pr-g.co.jp/</p>	
8/29	<p>フランス見本市協会との海外出展打合せ</p> <p>① メゾン・エ・オブジェ 2009 1月展出展について⇒出展ブース・出品物案について説明</p>
<p>〈担当者のコメント〉</p>	
<p>4. 燕商工会議所(「enn」ブランド育成プロジェクト)</p>	
<p>〈今月の事業実施状況〉 8月11日、平成20年度「enn」ブランド育成委員会を開催。平成20年度の事業計画・予算計画について審議した。 また、某化粧品会社に採用されたアイテムのデザインが決定。試作に取りかかることを確認した。</p>	
<p>〈担当者のコメント〉</p>	
<p>5. 加茂商工会議所(桐を中心とした加茂木エブランドの海外市場販路確立プロジェクト)</p>	
<p>〈先月の事業実施状況〉 ・ 7/12 第2回検討会議 ・東京国際家具の出展を決定。 ・国内販売ルートについて検討</p> <p>〈今月の事業実施状況〉 ・ 8/26 事業打合せ (検討内容) ・今後の販売について ・東京国際家具見本市について 今後の予定 ・IFFT インテリア ライフスタイル リビング出展(H20.11.19～23/東京ビッグサイト)</p>	
<p>〈担当者のコメント〉 ・本年度は、ビジネス化に向け、様々な検討課題が出てきている。 組織づくりにに向けた準備を進める一方、見本市、試作品作成と限られたスケジュールの中で で行きたい。 取り組ん</p>	
<p>6. 川口商工会議所(KAWAGUCHI i-mono(ものづくりの街のいいものづくり))</p>	
<p>〈今月の事業実施状況〉</p> <p>1. 事業打ち合わせ 日 時 8月4日(月)午後2時～5時 会 場 川口商工会議所打ち合わせ室 内 容 ・生産・販売体制、試作品に関する課題の抽出 ・ブランド戦略・市場調査の検討</p> <p>2. 海外市場調査 日 時 8月7日(木)午後1時30分～</p>	

会 場 都内イタリアンレストラン

内 容 イタリア市場調査、レストラン経営者への意見聴衆

3. 展示会

①第30回たたら祭り(川口市市民祭り)来場者 20 万人

日 時 8月9日(土)10(日)午前9時～午後9時

会 場 川口オートレース場(川口市特産品展示会場)

② デザイン物産展「ニッポン」来場者 1 万 5 千人

日 時 8月27日(水)～9月1日(月)午前10時～午後8時

会 場 松屋銀座8階台催場

4. 事業打ち合わせ

日 時 8月19日(火)午後4時30～午後5時30分

会 場 川口商工会議所打ち合わせ室

内 容 ・生産・販売体制、試作品に関する課題の抽出
・ブランド戦略・市場調査の検討
・展示会出展へ向けた取組

5. 第2回 JAPAN ブランドプロジェクト委員会

日 時 8月25日(月)午前10時～午前11時30分

会 場 川口商工会議所 会議室

内 容 新製品製造状況(フライパン・浅型鍋)を報告し、販売活動実績を確認。
今後の事業計画について検討を行なった。

6. 販売・広報関係

掲載予定

・(株)角川ザテレビジョン 「mono-log(仮)」通信販売誌 10 月 3 日(金)刊行予定。「JAPAN BRAND 誌上通販」特集。

・(株)マガジンハウス社 デザイン誌「Casa BRUTUS」特集。
11 月号(10 月 10 日(金)発売)より 2009 年 4 月号まで

<担当者のコメント>

7. 富士吉田商工会議所(『プロジェクト Fuji Façoné(フジファソネ)』)

<今月の事業実施状況>

・ 9月に開催される TISSU PREMIER 展の準備を行い、これに向けたテキスタイル約300点とプレゼンテーションのためのアパレル製品20点を試作し展示会へ向けた準備を万全とした。

<担当者のコメント>

・ 今回の TISSU PREMIER 展への出展は通算8回目となり、TISSU PREMIER 自体からも相当認知されており、展示会開催パンフレットにも『FUJI-FAÇONÉ』が代表的な出展者として掲載されるなど、期待も大きい。これまでの出展の経験と実績を生かした成果を期待したい。

9. 高山商工会議所(『飛騨春慶のある生活提案』によるブランド育成事業)

<今月の事業実施状況>

・ 総合プロデューサーのゼロファーストデザインと、岐阜市・多治見市・高山市の「Re-Mix Japan」メンバーの各企業へ2日間(8月12日～13日)にかけて訪問し、商品開発の新規及び改良、メゾン・エ・オブジェ出展の主旨、内容説明を企業単位で打ち合わせを実施した。

<担当者のコメント>

8. 一宮商工会議所(JB(ジョイント・尾州)ブランド海外展開催委員会)

<今月の事業実施状況>

8月11日 9月中旬に予定する展示商談会に先駆けたプレ提案(派遣2名)を実施。
その成果をまとめた。

接触したバイヤーの感触については、展示商談会前の担当者会議(9月1日予定)で報告、伝達する。



- ・プレ提案の時期 パリ・・・ 7月15日、16日
ミラノ・・・7月17日、18日
- ・提案素材と点数 2009/10秋冬婦人物開発素材 34点
- ・サンプルリクエスト数 7社45点

8月12日 パリのファッションデザイナー シャロン・ワコブ女史との提携事業において開発した2009春夏用素材5マーク(柄)17点の見本反を送付した。
この後、ジャケット、パンツ、スカート、サマーコート等のアイテムを製作。
一部はパリ・コレクションで使用することになる。

8月19日 パリ、ミラノ、香港の展示会等で提案する。
2009/10秋冬婦人物開発素材112点製作完了。ハンガーサンプル、台紙サンプル造りに入る。

8月25日 パリ、ミラノの展示会等に派遣する担当者の打ち合わせ会を開催。

< 担当者のコメント >

- ・展示商談会に先駆けたプレ提案の成果をまとめたが、7社45点が多いのか、少ないのか初めてのことで判断ができない。いづれにしても本番の9月の展示会等にうまく繋げてゆきたい。派遣した担当者の帰国第一声は「もう一週間早く訪問すべきだった。」との事。欧州の長い夏休みを考慮して、派遣時期を選ばなければいけない。
- ・シャロン・ワコブ女史との提携事業も2年目を向かえ、協働してパンツを製造して各国の専門店で販売する計画で進めているが、JBの開発素材を見た同女史から「この素晴らしい素材でパンツだけを造るのは勿体ない！アイテムを増やして世界の百貨店で展開しよう。」との申し入れがあった。経費は多少かさむかもしれないが同女史の意見をとりいれて計画を変更して行きたい。

10. 輪島商工会議所(WAJIMA ブランド展開)

< 今月の事業実施状況 >

・ホテル日航金沢の日本食料理屋(弁慶)にて開催している輪島フェアにおいて JAPAN ブランドで製作した商品展示を行う。



8月初旬 石垣8月号表紙に、ますちよこ、だるまぐが掲載される。

8月6日～10日 サンプルラボにて商品の展示(8/6～8/10)

8月中旬 秋季欧州事業展開について、会議を開催し、
出向メンバーを選定し、行程について打合せを行う。

8月下旬 JAPAN ブランド商品について、他県商工会議所を通して問い合わせが数件有り。


< 担当者のコメント >

HP での PR や「石垣」に掲載されたこともあり、問い合わせ件数が大幅に増加している。
今後も積極的に PR を行っていく。

11. 山中商工会 (YAMANAKA ブランドの確立)

< 今月の事業実施状況 >

- 8月1日 F&A デザインと北米展示会リーフレット製作について打合せ
- 8月12日 早稲田大学ビジネススクールにより NUSSHA 事業取材
- 8月13日 9月メゾン&オブジェ出展サンプル43点の発送
- 8月12日 北米展示会について委員会開催
- 8月21日 加賀市長へ JB 事業説明

	<担当者のコメント>
12.	能登町商工会 (『能登の醸し』ブランド発信事業)
	<今月の事業実施状況>
	<担当者のコメント>
13.	京都府商工会議所(KYOTO PREMIUM)
	<今月の事業実施状況> 8月 5日 第1回 KYOTO PREMIUM プロジェクト委員会を開催: 事業推進体制や事業内容等について検討 8月 5日 KYOTO PREMIUM 情報交換会: 参画事業者間の懇親を深めるための情報交換会を開催 8月 22日 第1回ワーキング委員会を開催: 事業推進体制や開発商品コンセプト、事業内容等について検討
	<担当者のコメント>
14.	淡路市商工会 (～Kosai Aroma～ 香りの文化を演出し「あわじ島の香司」ブランドの確立)
	◎Kosai Aroma 委員会 8月12日(火) 展示会関係についてはニューヨークインターナショナルギフトフェアについての最終確認を行うと共に、9月2日から出展する東京ギフトショーのブースレイアウトや商品構成、取引条件、役割分担を協議確認した。また、10月には東京ミッドタウン内の「THE COVER NIPPON」で1ヶ月間の淡路島の香り展を開催し、大都市圏でのマーケティングデータや消費者動向を調査する事とした。併せて国内及び英仏版の商品パンフレットの作成について商品構成等内容の検討を行う。ニューヨークインターナショナルギフトフェア時の反応も見ながら継続して協議していく。 ◎展 示 会 ニューヨークインターナショナルギフトフェア 8月17日(日)～8月20日(水) バイヤーも探している商品に対してはそれなりの知識があり、今までにない新しい物、また良い物を探している。そういった意味でもニューヨークにおいては日本製であるとか淡路島産といった切り口が有効であり、その中でいい物を見せて、もっといいものを提供する。そうする事によってチャンスは十分に広がっていくと考えられる。今回は前回の反省も踏まえてパッケージデザインも工夫し、従来の商品の他に各香司商品も加えたコラボレーションの評判が良かった。今後は香司各社の香りの特徴を生かした試作品開発も必要であり、パッケージと共に統一感を出していきたい。また前回同様に出展期間中に直接小売店を中心としたバイヤーへの個別訪問による調査を実施した。
	
	2回目の出展となる「ニューヨークインターナショナルギフトフェア」を終えて、バイヤーは前回と比べたらやや減少気味。ショー全体のセクションのまとまりが無いと、バイヤーが香りの商品自体を探しにくいと思われる。今後は「あわじ島の香司」としてパッケージや香りの種類等で統一感を出していく事が必要であり、展示会にも継続して出展する事によってアメリカでも認知されるようしっかりと取り組んでいきたい。
15.	松江商工会議所(NEW松江菓子実行委員会)
	<今月の事業実施状況> 8/1 (金) セントラル貿易関口氏 市内菓子店訪問 8/5 (火) 職人交流会 8/20(水) 職人交流会 8/22(金) 実行委員会(渡米の件について、カタギリ今後の展開、秋の新作発表会) 8/30(土) 職人交流会(各社オーナーも出席し、商品化に向けた意思決定)
	<担当者のコメント>

- ・カタギリにおける試験販売期間が当初8月末だったが、延長となる。
- ・職人交流会において新商品候補を試作し、パッケージを含めて商品化に向けた準備を行っている。
- ・秋季販売に向けた店舗装飾・展示物等の準備

16. 府中商工会議所(府中家具(Fuchu Furniture))

<今月の事業実施状況>

1. 第1回海外展開実践セミナー

日時 平成20年8月25日(月)午後1時30分～3時40分

ところ 府中商工会議所

講師 ジェトロ広島 海外コーディネーター 塩田 靖浩氏

テーマ「府中家具のブランド・拠点構築事業」

<輸出について>

○アメリカへ荷物を送る場合、9月～10月は中国からクリスマス商戦用の荷物が大量に届くため、物流ルートを考えてほうが良い。また、鉄道を使うかどうかも時期によって検討する必要がある。

○限られたコンテナスペースに、いかに効率的に商品を積載するかがポイントになる。

○輸送費の見積りを取得する際は、複数社から見積りを取り比較すること。

<海外販路開拓の方法について>

○ジェトロのミニ調査を活用し、海外バイヤーを特定させる。府中家具のターゲットとなる高級家具輸入業者のバイヤーリスト持参してくれる。今後、リストのバイヤーへ接触してみる。

○準備したリストを使い、個別にアプローチすることが重要。

○事前にDM、メール、電話でアプローチすることが望ましい。一番良いのは、現地に行くこと。

○展示会の商談で提示する見積りは、できるだけ正確な内容にしないと取引につながらない。

また、交渉時に見積りの修正が必要となる場合があるので現地にパソコンを持って行き、適宜内容を変更できる状態にしておく。

2. 第2回海外展開実践セミナー

日時 平成20年8月29日(金)午後2時30分～4時30分

ところ 府中商工会議所

講師 新現役チャレンジ支援広島事務局 ナビゲーター 新田 幹夫氏

○外国在留日本人は全世界に85万人いる。そのうちアメリカにいる在留日本人は3分の1。ビジネスチャンスがある。

○ビジネスリスクとしては為替のリスクが課題になる。

○英語力がなくても引け目を感じる必要はない。自分の意見を表現すれば認めてくれる。

○現地で取引を行う場合、トラブルに対応できる現地のエージェントが必要。

○現地へ行き、自分の目で見る大切。

<担当者のコメント>

専門家の意見を多く聞くことで、継続的な販路拡大をするために何が必要か見えてくる。また、ジェトロにバイヤーの紹介をしていただくなど、これからもうまく連携して事業を進めたい。

17. 大川商工会議所(大川家具)

<今月の事業実施状況>

8月7日 事業所会議の開催

会議内容・ケルン国際家具見本市出展品の確認・調整、及び全体スケジュールの確認

- ・新規開発商品の検討
- ・ケルン展示会レイアウトの検討
- ・PRについての検討
- ・ホームページのあり方を検討

ケルン展示会のスペースの確定(8m×12mの96㎡)

9月にヨーロッパで商談・調査を行うことを確認(ドイツ・ギリシャ・イタリア・スペイン他)

<担当者のコメント>

事業所会議で、今年度事業の具体的な展開が図られた。

また、国内及び地元での展示PRについて、検討がされた。